

地方が直面する様々な問題に、真っ向から立ち向かおうとする小さな町の挑戦——  
5カ年計画の後半期を迎えた「美波ふるさと創造戦略」は、今や地方創生のホットワード「美波町モデル」として全国から注目を集めるようになりました。

ひとりひとりが自分事として、住民総参加で進めることを提唱した「美波ふるさと創造戦略」の取り組み、美波町ならではの地方創生を紹介していきます。

## 「美波の夏は最高！」デュアルスクール、今年も日和佐小で。

二地域居住や地方移住を加速する徳島県独自の教育政策「デュアルスクール」。2016年のスタート以来4回目となる児童が日和佐小学校にやってきました。

今回は7月9日から終業式までの2週間。水難事故に備えた学習会や消防署の見学会などの学校行事、またうみがめまつりやトライアスロン観戦、川遊びなど美波ならではの夏イベントも楽しみました。



田井の浜で行われた水辺の安全教室に、デュアルスクールの児童も参加。



### ～ デュアルスクール制度情報 ～

- ・「区域外就学届」の届出により、徳島と都市部の2つの市区町村教育委員会が協議し、承認されれば住民票を移動させずに転校することが可能です。
- ・徳島と都市部の2つの学校が1つの学校のように教育活動を展開し、両校間を1年間に複数回行き来できます。
- ・期間や回数は個人の希望に合わせて調整できます。
- ・徳島県内の受け入れ先小・中学校には、学習進度の違いを調整するための講師を配置し、児童生徒の学習を支援します。
- ・住所地の学校と受け入れ市町村内の学校、双方での授業日数が出席として認められます。



休日には地元・美波町の友達と一緒に川遊び。水辺の生き物の観察も、東京ではなかなかできない体験。

■デュアルスクール制度を使ってお盆やお正月以外のお孫さんの里帰りを実現しませんか？  
ご興味ございましたら下記までお問い合わせ下さい。

株式会社あわせ内デュアルスクール事務局 ☎70-5831